

国際ロータリー第2530地区東北第一分区



福島南ロータリークラブ

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通款8-2 ザ・38・メイファイブ1F2号室
tel.024-545-3793 fax.024-545-7878

例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町4-30
tel.024-523-3811(代) fax.024-523-0375

HPアドレス <http://www.inska.ne.jp/f-southrotary/index.html>

■会長:黒羽 好夫 ■幹事:高橋 勇雄
■会報委員長:金子 親男 ■副委員長:鈴木 光一 ■委員:横尾 英行・丹治 智幸・丹治 洋子・酒田 敏光



地域を育み 大陸をつなぐ

2010年-2011年RIテーマ

第3回例会 平成22年7月21日(水) サンパレス福島
 ■メークアップ/29名 ■修正/67名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/38名 ■出席率/56.70%

本日のプログラム	
1 開会点鐘	7 佐藤信博がバナー補佐スピーチ
2 ロータリーソング(奉仕の理想)	8 佐藤がバナー補佐へお礼の言葉
3 四つのテスト	9 会員増強委員会クラブ訪問
4 来訪者紹介と会長挨拶	10 各委員会報告
5 米山奨学生 奨学金授与	11 閉会点鐘
6 新世代・IAC 年次計画発表	

今月・来月のプログラム	
7月28日(水) 家族納涼パーティ 18:00~サンパレス	8月11日(水) お盆休み
8月4日(水) 誕生祝い・クラブ協議会	8月18日(水) ゲストスピーチ
	8月25日(水) ゲストスピーチ

◆会長挨拶◆ 「ロータリーの原点に帰ろう！」



黒羽 好夫 会長
 本日は東北第1分
 区の佐藤信博ガバ
 ナー補佐と水野博
 光幹事には当クラ
 ブへの第1回目訪
 問をいただきまし
 て、誠にありがとう
 ございます。

佐藤信博ガバナー補佐は福島南クラブの第29代
 パスト会長であり、福島21クラブの第4代会長で
 もあります。また、水野幹事も福島南ロータリーク
 ラブの会員でもありました。当クラブになじみの深
 いお二人に東北第1分区の代表として、御指導いた
 だけることは心強い限りです。
 これからの1年間ご指導とご支援を宜しくお願
 い致します。
 また、日頃から大橋ガバナーを支えて頂きまして、
 誠に感謝しております。
 さらに本日は第2530地区のクラブ奉仕委員会、
 ロータリー情報委員会の上西皓暄委員にもおいで
 いただいております。先日の地区の会員増強セミナー
 で、各クラブに情報の提供をするために各クラブ
 を訪問し、お話を頂けることになっていましたので

楽しみにしております。
 会員増強セミナーで「ロータリアン」と「会員」と
 という話がありました。

簡単にまとめますと、「会員」とは会費を払って
 例会に出てくる人、「ロータリアン」とは奉仕のため
 に活動する人。ということのようです。

私も真のロータリアンになれるよう努力したい
 と思います。

当クラブの創立40周年記念事業の一つとして、
 計画しております奨学金制度について、去る15日
 に、高橋幹事・大野奉仕プロジェクト管理委員長と
 成蹊高校にお伺いして、校長先生と事務局長と打ち
 合わせをしましたところ、毎年毎年、経済困窮家庭
 の生徒が増加しているとのことでした。学校でも授
 業料免除等の経済支援をしていますが、まだまだ足
 りないというのが実態のようであります。

ロータリーとしましても、少しでもお役にたてる
 よう、よりよい奨学金の制度ができますよう、学校
 側と協議してまいります。

私たちは次の世代を担う新世代のために、支援活
 動をしていくことが、重要と考えております。皆様
 のご理解とご協力をお願いいたします。

◆米山奨学生 奨学金授与◆



植木洋司米山奨学会委
 員長より、唐・娜拉さんへ
 奨学金の授与を行いました。
 た。

◆新世代委員会◆ 本田 光男 会員



今年度の委員会はロー
 タリアンの責務でもある
 「青少年の多様なニーズ
 を把握し、新世代の生活
 力を高めることにより、
 新世代に将来への準備を
 させていく支援や指導」
 に努めてまいります。

- 具体的な活動**
- リトルリーグ・マイナーチームによる「大声杯」
 を社会奉仕委員会と共同で実施いたします。10月
 - 成蹊 IAC との連携を密にし、例会の充実及び活性化
 に努めます
 - 成蹊 IAC 例会へのロータリアン参加を奨励します。
 - 福島南RC奉仕活動へ成蹊 IAC の積極参加を促し
 ます。
 - 成蹊 IAC 卒業生への表彰。
 - IAC の第 2530 地区の行事である年次大会等への参
 加。
 - 「ロータリーの友」を成蹊 IAC に提供し、ロータ
 リーを理解して頂く。

◆佐藤信博がバナー補佐スピーチ◆



20世紀初頭のシカ
 ゴの街は、著しい社会
 経済の発展の陰で、商
 業道德の欠如が目
 につくようになって
 いました。

ちょうどそのころ、
 ここに事務所を構え
 ていた青年弁護士“ポール・ハリス”はこの風潮に
 堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼ので
 きる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま
 親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、
 という趣旨でロータリークラブという会合を考えま
 した。

ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順
 番に開くことから名づけられたものです。こうして
 1905年2月23日にシカゴ・ロータリー・クラブが誕
 生しました。

それからは志を同じくするクラブが、次々各地に
 生まれ、国境を越えて、今では世界200カ国の地域

に広がり、クラブ数33,135、会員数1,217,037名
 (2009年1月31日RI公式発表)に達しています。
 そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロー
 タリーと称します。
 このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業
 倫理を重んじる実業人、専門職業人の集まりなので
 す。その組織が地球の隅々まで拡大するにつれて、
 ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を
 求められるようになり、現在は多方面にわたって多
 大の貢献をしています。と熱く語って頂きました。

◆上西皓暄ロータリー情報委員◆



新入会員のオリエンテ
 ーションを1年目は実施。
 ただし2~3年目あまり
 勉強会をしないためか、
 退会者が多い。入会2~3
 年目のフォローが必要。
 全クラブ1人の会員増を。

◆スマイリングボックス◆

- ・本日は、佐藤第一分区ガバナー補佐のご来訪あり
 がとうございます。 黒羽好夫会長
- ・ガバナー補佐の来訪に感謝。 高橋勇雄幹事
- ・第一分区ガバナー補佐 佐藤信博様ご来訪ありが
 とうございます。若さとパワーで乗り切って下さ
 い。 菅原節子会員
- ・佐藤ガバナー補佐訪問ありがとうございました。
 高橋和之会員
- ・会長・幹事暑い所ごくろうさまです。
 富田健三郎会員
- ・1年間よろしくお願ひ致します。
 佐藤信博 21RC 会員
- ・1年間ご指導お願ひ致します。
 水野博光 21RC 会員

スマイル	38,000円	累計	160,701円
財団・米山	36,000円	累計	151,000円

～ 私の職業の目的 ～ 林 克重 会員

創業56年、お客様のお役に立つ為、社員の幸せ
 を、目指します。

―編集後記―

初めて編集メンバーに加わりました。汗タラタラ
 でがんばりました。(丹治洋子)